

**ボッシュ、第 37 回オートサービスショー2023 に出展。  
最新の整備機器や付随するサービスを展示。  
開催日: 2023 年 6 月 15 日(木)~6 月 17 日(土)**

2023 年 5 月 22 日

- ▶ 2023 年のテーマ「ヒトとクルマの未来を守る整備機器」にボッシュならではの最新整備機器やトレーニング、ボッシュ整備工場ネットワーク、ボッシュカーサービスを紹介。
- ▶ エーミング機器、「DAS3000」や、事故発生時の適切な検証を実現する「CDR900」、最新のバッテリー技術に対応する「BAT6120」など
- ▶ EDR のデータを活用し中古車の事故歴を調べ、簡易なレポートをボッシュから提供する「ボッシュカーヒストリーレポートサービス」を初公開



【展示イメージ】

ボッシュ株式会社(代表取締役社長:クラウス・メーダー 以下 ボッシュ)は、このたび一般社団法人日本自動車機械工具協会が 2023 年 6 月 15 日(木)~6 月 17 日(土)に東京ビッグサイトで開催する「第 37 回オートサービスショー2023」に出展します。

オートサービスショー2023 のテーマは「ヒトとクルマの未来を守る整備機器【Automotive service equipment for your better future】」です。

ボッシュからはデジタル画像認識技術を採用したエーミング機器「DAS3000」や、事故発生時の適切な検証を実現する「CDR900」、最新のバッテリー技術に対応する「BAT6120」、確実な修理作業やメンテナンスを実現する「KTS/ESI[tronic]」など、ボッシュが提供する最新の整備機器や付随するサービスを展示します。

ブースでは製品の展示だけでなく、ADAS 機器のデモンストレーションや製品を解説するムービーの上映、最新の商品情報を記載したリーフレットの配布を行い、ボッシュが提供する整備機器をご紹介します。

また、EDR のデータを活用し中古車の事故歴を調べ、簡易なレポートをボッシュから提供する「ボッシュカーヒストリーレポートサービス(BCHR)」を初公開します。

## ■イベント概要

名称 : 第 37 回オートサービスショー2023  
テーマ : ヒトとクルマの未来を守る整備機器  
【Automotive service equipment for your better future】  
会期 : 2023 年 6 月 15 日(木)~6 月 17 日(土)  
会場 : 東京ビッグサイト東1・2・3ホール、屋外  
ブース番号 : 240  
公式サイト : <https://www.jasea.org/autoservice/>

## 【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

ボッシュ(株)オートモーティブアフターマーケット事業部  
広報担当: 木村 夏紀  
TEL: 03 5485-5397  
URL: <http://jp.bosch-automotive.com/ja/>

## 世界のボッシュ・グループ概要

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2022 年の従業員数は約 42 万人 (2022 年 12 月 31 日現在)、暫定決算報告での売上高は 884 億ユーロ(約 12.2 兆円\*)を計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの 4 事業セクター体制で運営しています。ボッシュは IoT テクノロジーのリーディングプロバイダーとして、スマートホーム、インダストリー4.0 さらにコネクテッドモビリティに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュは、サステナブル、安全かつ魅力的なモビリティを追求しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループは、AI (人工知能) を搭載する、もしくは AI が開発・製造に関わった製品を提供することで、コネクテッドライフを円滑にすることを戦略目標に掲げています。ボッシュは、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 440 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売/サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュは 2020 年第一四半期に、世界 400 超の拠点をカーボンニュートラルを達成しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界 128 の拠点で約 8 万 5,000 人の従業員が研究開発に、そのうち約 4.4 万人がソフトウェアエンジニアリングに携わっています。

ボッシュの起源は、1886 年にロバート・ボッシュ (1861 ~ 1942 年) がシュトゥットガルトに設立した「精密機械と電気技術作業場」に遡ります。ロバート・ボッシュ GmbH の独自の株主構造は、ボッシュ・グループの企業としての自立性を保証するものであり、ボッシュは長期的な視野に立った経営を行い、将来の成長を確保する重要な先行投資を積極的に行うことができます。ロバート・ボッシュ GmbH の株式資本の 94 % は慈善団体であるロバート・ボッシュ財団が保有しており、残りの株式はロバート・ボッシュ GmbH および創業家であるボッシュ家が所有する法人が保有しています。議決権の大半はロバート・ボッシュ工業信託合資会社が保有し、株主の事業機能を担っています。

\*2022 年の為替平均レート、1 ユーロ=137.9900 円で計算

さらに詳しい情報は以下を参照してください。

[www.bosch.com](http://www.bosch.com) ボッシュ・グローバル・ウェブサイト (英語)

[www.bosch-press.com](http://www.bosch-press.com) ボッシュ・メディア・サービス (英語)

<https://twitter.com/BoschPresse> ボッシュ・メディア 公式ツイッター (ドイツ語)

[www.bosch.co.jp/](http://www.bosch.co.jp/) ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト (日本語)

<https://twitter.com/BoschJapan> ボッシュ・ジャパン 公式ツイッター (日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック (日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube (日本語)